

平成28年度 第2回（5月度）自主防災会議 議事録

日 時 2016, 5, 14 (土) 14:00～16:00
場 所 ダイヤランドホール
出席者 丸山正行 藤田宗久 小櫻景如 酒井麻里 森久子 高濱佐恵子
尾内俊枝 大久保三枝子 志波眞理子 栄本和子 中島治美 金田光正
吉橋亘 石川久子 一條伸子 村越信子 小杉絹子 青木日出男
管理センター 中川 (敬称 省略)

(1). 夏の防災訓練の訓練内容について

前回(4月度)の会議で、「本部から数件訓練項目を提示し、各地区にその中から選んで実施してもらおう」としたが、その後4月14日に「熊本地震」が発生し、「各地区任せにするのではなく、本部から訓練項目を指示し、より真剣に危機感を持って取り組む必要があるのではないか」との会長からの意見もあり、再討議・検討した。

結果、本部から以下の訓練項目を指示して、全地区統一し実施してもらおう事とした。

- ・ 黄色い旗による安否確認訓練
- ・ 集合場所でのテント、トイレ、掲示板、会議机等の設営訓練
- ・ 別途各地区独自の訓練を追加

なお、各地区への指示は、5月22日の「区民会議」で行い、その会議内で各地区で検討の上、結果を報告してもらおうこととする。

(2). 災害に対する町のサポート制度と住民への啓蒙活動について

4月末に、住民に配布した「災害への心構えと準備について」に関し、藤田副会長から、町のサポート状況と、住民への啓蒙活動をどう進めるか、検討すべきだとの意見があり、事前に青木総務担当が町のサポート(制度)状況について調べた結果を報告した。

内容は、4ページの「災害に関する町のサポート制度(耐震補強工事他)について」及び5ページの「災害に関する町のサポート制度(家具転倒防止対策他)について」の通り。

又、住民への啓蒙活動については、会長から、当資料等の配布も当然行っていくが、「区民会議」を通じて「自主防災会では、このようなことを現在進めている」等の報告を積極的に行なっていく事で、徐々に啓蒙していきたいとの話があった。

(3). 地区別防災員名簿の作成について

昨年各地区に防災員の見直しをしてもらったが、回答があったのは、1地区、7地区、9地区の3地区のみであった。

未回答の地区については、5月22日の「区民会議」で再度見直しを行うよう指示してもらおう。

なお、見直しを行った3地区の結果を反映した防災員名簿は、青木総務担当がすでに作成し完成している。

(4). 本部防災倉庫の改善について(総務担当報告)

管理センター(中川氏)に、現在の本部防災倉庫のコンテナの廃棄処分の見積依頼をしたところ、97,200円であった。高額になるのではと危惧していたが、思ったより安く出来そうで、引き続いて新しい倉庫の検討に入りたいと思う。

なお、1地区の防災倉庫は、本部倉庫と共用とする方向で考える予定。

(5). 簡易業務無線機の免許更新手続きと、新方式無線機への切り替えについて(総務担当報告)

免許更新手続きについては、4月11日必要書類一式を「静岡無線サービス㈱」に郵送し、現在先方で手続き中である。

更新手続き完了次第、請求書(¥107,244)が届くので、会長から経理に支払の指示をする。

又、新方式無線機への切り替えについては、「静岡無線サービス㈱」に問い合わせをした。

新方式に切り替わると、現在の無線機は使用できなくなり、2022年12月1日以降にアナログの簡易無線機を使用すると処罰の対象となる。

現在のバッテリーと充電器は、新機種にも使用できるので、無線機本体のみの購入でよいとの事。

見積を入手した結果 無線機1台定価 200,000円が、値引後の単価は 59,800円になり、18台及び免許整備技術料含め 総額 1,206,036円(税込み)で、高額となる。

新機種は、アナログ/デジタル両方式に対応できる為、2022年11月まではアナログ/デジタル混在して使用できる。従って一度に購入せず、2020年から3年程度かけて導入するが良いのではないかと考えている。

函南町役場総務課の 笠井係長と大西主事補には、状況と補助金で導入したい旨の話をした。

函南町役場からは「一度に切り替えるには、補助金も大変であり、出来れば2,3年かけた方が良いのでは」との意見であった。

(6). ヘルメットの支給について(総務担当報告)

現在在庫数 28個

平成28年追加補充 40個(補助金が認可されれば8月に入手予定)

合計 68個 (8月頃) 保有する事となる。

今年度新体制での幹事・班長・副班長の内の未支給者 56名に支給したいと考えている旨報告、了解を得た。支給予定は9月頃になる予定。

(7). 懸案事項の確認

① 防火部長選任の件

会長から、「適任者に交渉したが、本人の承諾を得られなかったので断念する。後任は改めて再検討したい」との報告があった。(次回報告をお願いする)

又、一條氏から給食担当の適任者について前回提案があったが、この件も本人の承諾が得られなかったとの報告があった。

② 役員(本部役員、幹事、班長)交代時の引継ぎについて

今後、区民の会で「役員交代時の引継ぎ方法」を検討してもらう事とする。

自主防災会としては、備品の引継ぎフォローは出来ないので、今回は5月22日の「区民会議」で6ページの「備品所持者調査表」を使用し、各地区に記入の上、調査してもらう事とした。

③ 3箇所の避難場所(南箱根ヴィラ、住友電工、ホテルアレキサンダー)への年度始めの挨拶について

会長より「日頃よく話をしているので、改めて挨拶をする必要が無いと思う」との話があり、改めて挨拶に出向く事はない事とする。

(8). その他

金田情報担当より「熊本地震の状況を見ると、震災後ブルーシートの入手が困難になっている。出来れば我々も事前に備蓄しておく事を検討できないか」との提案があった。

この件は、12月の町の補助金申請時に他の要望も含め検討する事とし、青木管財担当が懸案事項として記録しておく。

以 上

次回自主防災会議

平成28年6月11日(土)

14:00～

2時間の予定

議題等については、別途会議開催案内で通知します。